

第1学年 国語科学習指導案

日時：令和6年10月16日（水）

学級：1年1組33名

指導者：尾久第六小学校 1年担任

自分の考えをもち、主体的・対話的に学びを深める児童の育成
～国語科「読むこと(説明的文章)」を通して～

1. 単元名 よんで たしかめよう

教材名 「うみの かくれんぼ」

2. 単元の目標

知識及び技能	・文の中における主語と述語との関係に気付くことができる。((1)カ) ・事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。((2)ア)
思考力、判断力、表現力等	・事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。(Cア) ・文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(Cウ)
学びに向かう力、人間性等	・説明する文章を読み、分かったことを伝えることができる。

3. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
① 文の中における主語と述語との関係に気付いている。 ((1)カ) ② 事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	① 「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。(Cア) ② 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。(Cウ)	① 学習課題を理解し、「うみのかくれんぼ」を進んで読もうとしている。 ② 粘り強く文章の中で大事な言葉を押さえながら読み、学習課題に沿って分かったことを伝えようとしている。

4. 研究主題に迫るための手立て

(1) 確かな知識・技能の習得

・学習の進め方の提示

個人で読み取る時間に、文章構成を捉えさせるための手立てとなる「学習の進め方」を掲示し、生き物の名前と隠れる場所、体の特徴、隠れ方の3つのアイテムに注目して、読み進めていくことを意識づける。また、前時の読みを生かして、本時の学習に取り組めるようにする。

・読書活動

並行読書で読んだ生き物をもとに、調べる生き物を決め「生き物かくれんぼクイズ」にまとめていく。をゴールとする。廊下に生き物に関する本を「海の生き物コーナー」として常時設置することで、児童が自ら興味をもった生き物の本をすぐに手に取るができる環境をつくる。並行読書を通して、様々な生き物についての隠れ方について親しむ機会をつくる。

(2) 単元構成の工夫

・導入の工夫

導入では、教師の考えた「生き物かくれんぼクイズ」を提示し、意欲を高めるようにしていく。終末には、「生き物かくれんぼクイズ大会」を行い、交流を図ることを学習のまとめとする。

・振り返りカードの活用

毎時間、学習のめあてに対して振り返りを行い、「分かったこと」「できたこと」の2点を言語化して振り返る力を育てていく。振り返りカードは、学習の積み重ねが一目で分かるように1枚のシートにまとめる。また、教師が児童の変容を見取り、コメントすることで価値付けていく。

(3) 学びを深めるための工夫

・ICTの活用

児童には、あまり馴染みのない生き物や、生きている姿を見たことがない生き物もいるので、文章で読み取った生き物の体のつくりと隠れ方について、視覚的な教材と関連させて捉えさせる。そのために、児童が本教材を読み取る中で、視覚的教材を手掛かりとする機会を多くもてるようにする。ICT教材を活用しながら、視覚的教材と文章中の言葉を結び付け、説明される事柄を具体的に理解できるようにしていく。

5. 単元の指導と評価の計画

時	目標◆・学習内容	評価			
		知 技	思 判 表	態 度	
1	◆「うみのかくれんぼ」を読むことに興味をもつことができる。				◎評価規準 <評価方法> ◎学習課題を理解し、「うみのかくれんぼ」を進んで読もうとしている。 〈発言・観察〉
	・単元の目標と学習計画を立てる。 ・生き物を発見した楽しさを交流する。 ・教科書 P112~113の写真から、海に隠れている生き物を予想する。			①	
2	◆「うみのかくれんぼ」を読み、初めて知ったことや心に残ったことについて、交流することができる。				◎文の中における主語と述語との関係に気付いている。 ◎「読むこと」において、事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 〈発言・記述〉
	・「うみのかくれんぼ」を読み、どんな生き物が出てくるか、何について書かれているかを話し合う。 ・全文を読んで、初めて知ったことや心に残ったことについて話し合う。	①	①		
3	◆「問い」と「答え」を確かめることができる。				◎事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 〈発言・観察〉
	・既習の「つぼみ」の学習を振り返り、「問い」とそれに対する「答え」が三つあることを確認する。	②			

4	<p>◆「はまぐり」の事例を確かめることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例の順序を考えながら読み、「はまぐり」の隠れ方を捉える。 		②	<p>◎「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p> <p>〈発言・記述〉</p>
5	<p>◆「たこ」の事例を確かめることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時に読み取ったことを確認する。 ・事例の順序を考えながら読み、「たこ」の隠れ方を捉える。 ・「はまぐり」と「たこ」の段落を比べる。 		②	<p>◎「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p> <p>〈発言・記述〉</p>
6	<p>◆「もくずしよい」の事例を確かめることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時に読み取ったことを確認する。 ・事例の順序を考えながら読み、「もくずしよい」の隠れ方を捉える。 ・「もくずしよい」の段落と、「はまぐり」や「たこ」の段落を比べる。 		②	<p>◎「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p> <p>〈発言・記述〉</p>
7	<p>◆図鑑で様々な生き物について調べることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物について、図鑑で調べる。 		②	<p>◎粘り強く文章の中で大事な言葉を押さえながら読み、学習課題に沿って分かったことを伝えようとしている。</p>
8 本 時	<p>◆文のまとまりや文末表現に気を付けながら、「いきものかくれんぼクイズ」を作ることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例の順番を確かめる。 ・事例の順番に沿って、「いきものかくれんぼクイズ」を作る。 		②	<p>◎選んだ本の文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p> <p>〈発言・記述〉</p>
9	<p>◆「いきものかくれんぼクイズ」大会を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いきものかくれんぼクイズ」大会を行う。 		①	<p>◎学習課題を理解し、友達の作った「〇〇のかくれんぼ」を進んで聞こうとしている。</p> <p>〈発言・観察〉</p>

6. 本時の学習 (8/9)

(1) ねらい

- ・文のまとまりや文末表現に気を付けながら、「いきものかくれんぼクイズ」をつくることができる。

(2) 展開

時間	○主な学習活動	※指導上の留意点 ★評価 < >評価方法
10分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>「いきものかくれんぼクイズ」をつくろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○学習の進め方をもとに、ワークシートの書き方や、書く内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ※「いきものかくれんぼクイズ」の見本を掲示し、活動の内容や目標を明確にする。
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>〈学習の進め方〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所「黄色」「～が ～にかくれています。」 ・体「ピンク」「～は」「～ことができます。」「～もっています。」「～にそっくりです。」 ・隠れ方「青」「～かくれます。」「～をかくします。」「～にへんしんするのです。」 ・書いた文を読み返して、チェックする。 ・友達にチェックしてもらう。 ・文に関係する絵を描く。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ※前時に選んだ資料の中から、グループごとに「名前・場所」「体」「隠れ方」のクイズを書く担当を決め、それぞれの色の紙に書く方法を、教師の見本をもとに確認する。
25分	<ul style="list-style-type: none"> ○資料からクイズに出題する内容を選び、ワークシートに書く。 ・自分が書いた文章を読み返し、間違いを見つけて直す。 ・同じグループの友達が書いた文章を読み返し、間違いがあれば伝える。 ・文章を書き終えた児童から、文に関係する絵を描き、「いきものかくれんぼクイズ」を完成させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ※書き方が分からない児童については、教師の作った見本をもとに、どのような内容や文末表現にすればよいのかを確認する。 ★選んだ本の文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。〈発言・記述〉
10分	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習を振り返る。 ・振り返りの観点「今日の学習でわかったこと」や「今日の学習でできたこと」について確認し、振り返りカードに記入する。 C1・○○のかくれかたが、□□とにしていた。 C2・クイズのふんとえがかけた。 C3・○○は、□□にかくれているのがわかった。 ○次時の予告をする。 ・次時は、「いきものかくれんぼクイズ」大会をすることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ※意図的指名をして、振り返りカードに書いた内容を共有する。 ※次時の活動に見通しがもてるようにする。

